

装置の概要

【型式等】

- 装置名称：非接触三次元デジタイザ
- メーカー：東京貿易テクノシステム（株）
- 型式：FLARE Standard 12M

【仕様】

- 画素数：1,200万（カメラ2個）
- 測定範囲：①小レンズ 145×105×90 mm
②中レンズ 285×205×180 mm
③大レンズ 590×435×370 mm



三次元形状計測、STEP等の中間ファイルの作成ができます！

【装置の特徴】

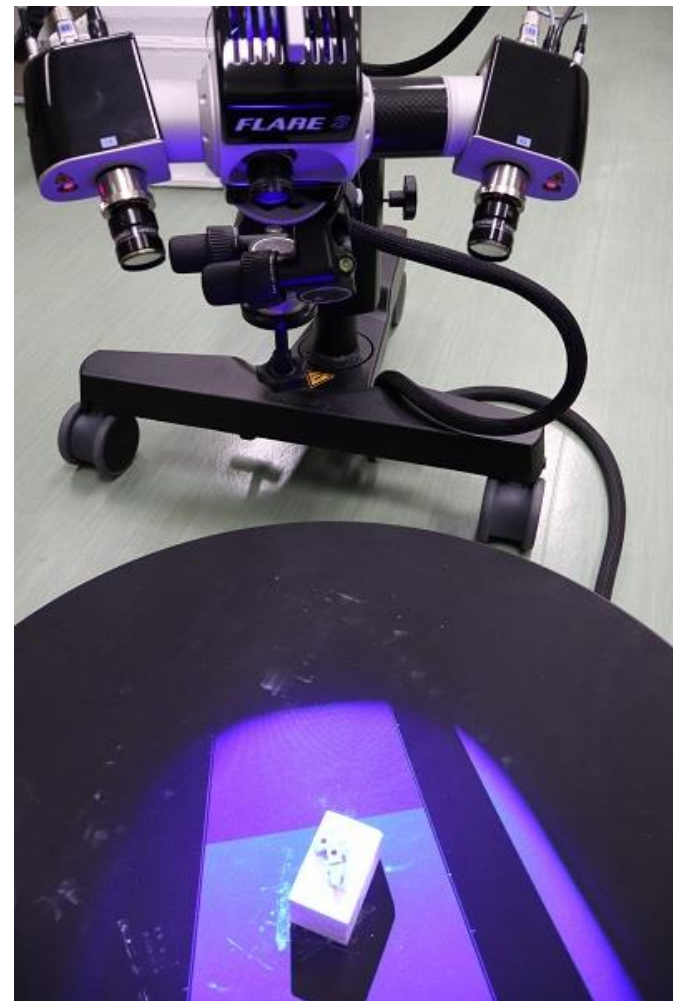
左右の二つの1,200万画素のカメラと、中央の一つのプロジェクタで構成される装置です。プロジェクタから測定対象物へ照射するパターン光を二つのカメラで撮影することで、測定対象物の形状を三次元メッシュデータとして出力することができます。

三次元メッシュデータは、製品の3D-CADデータとの比較による製造時の偏差等の確認や、3Dプリンタによる造形等に使用することが可能です。

また、3D-CADで編集が容易なSTEPデータ等の中間ファイルへ変換することが可能なメッシュ編集ソフトもご利用いただけます。

【主な用途】

- 部品の表面形状の3Dデータ化
- 部品の寸法測定
- 部品とCADデータとの比較による偏差評価
- 測定データのSTEP等の中間ファイルへの変換
etc…



測定時の様子

料金・問い合わせ先

	区分	単位	料金(円)
設備使用	非接触三次元デジタイザ (FLARE Standard 12M)	1時間ごと	7,350
依頼試験	非接触三次元デジタイザによる測定 (表裏合成を伴うもの)	1形状につき	10,940
	非接触三次元デジタイザによる測定 (片面のもの)		4,890

〒963-0297

郡山市待池台1丁目12番地

TEL：024-959-4963（ロボット・制御科）

FAX：024-959-1761

併せて使うと効果的です！

3Dプリンター（AGILISTA-3200）
（4,620円/時間）光造形方式3Dプリンタ
（560円/時間）

○その他の施設・設備は、福島県ハイテクプラザ 施設・設備データベースからご覧いただけます。

<http://www.pref.fukushima.lg.jp/w4/hightech/db/equipment/>

福島県ハイテクプラザ

Industrial Technology Institute
Fukushima Prefectural Government

(令和6年6月)